

互助会報

第391号（3月）

社団法人 宮崎県教職員互助会

〒880-0801 宮崎市老松1丁目2番2号

TEL：(0985) 29-1242

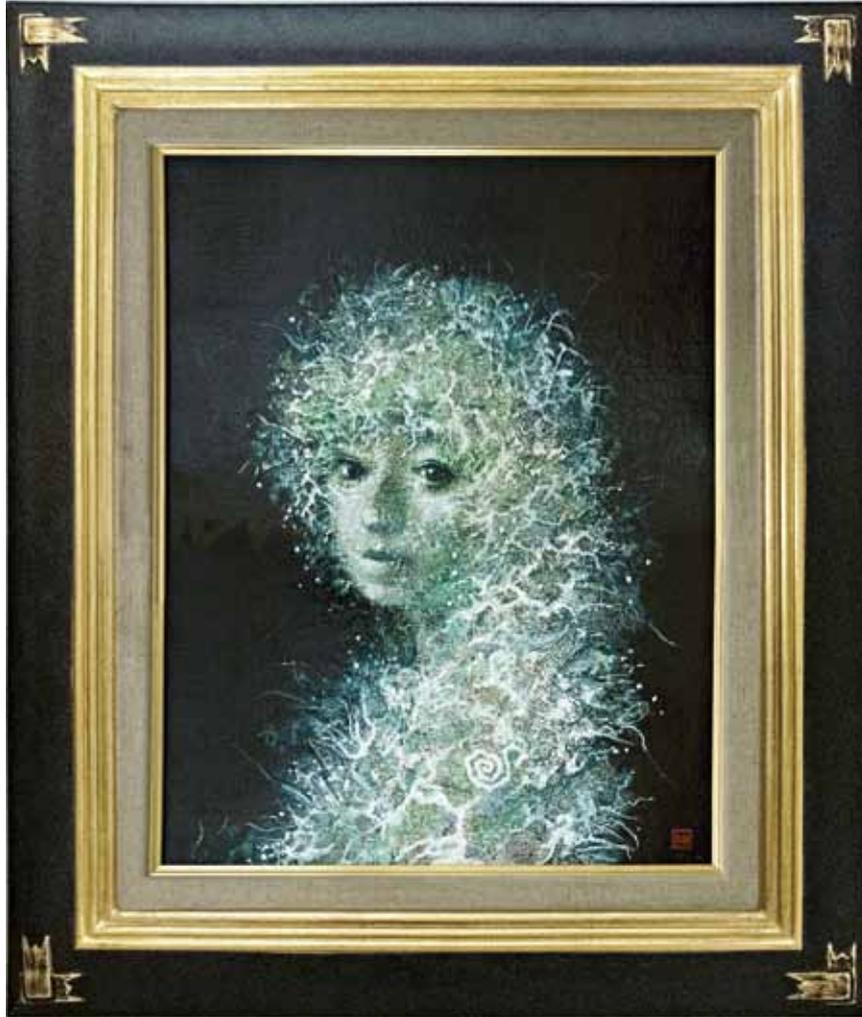
FAX：(0985) 27-4146

E-mail：gojyokai@miyazaki-catv.ne.jp

URL：http://www.miyazaki-catv.ne.jp/~gojyokai/

再生紙を使用しています

紙上ギャラリー



「幻日」

神崎 勝久（鞍岡中学校）

今月の主な内容

- | | |
|------------------------------|---------------------------------|
| 第3回理事会が開催されました …………… 2 | 本人・家族療養補助金の給付について …………… 7 |
| 平成25年度からの新規事業・改善点について …… 3～5 | 平成24年度 地区事業報告 …………… 8～9 |
| 互助会無料法律相談について …………… 5 | 文芸誌「しゃりんばい」第35号合評会を開催しました …… 10 |
| 第35回教美展終わる …………… 6 | BOOKぶっくなかまの本 …………… 10～11 |
| 平成25年3月に退職を迎える会員の方へ …… 7 | 指定宿泊施設の変更について …………… 14 |

第3回理事会が開催されました

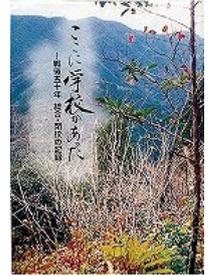
平成24年度第3回理事会が、2月19日（火）に宮崎市の「教弘会館」で開催され、平成25年度の運営方針並びに事業計画、平成25年度予算等が決まりました。

主な内容は次のとおりです。

◆平成25年度の主な取り組みについて

(1) 新たな取り組み

- ① 退会時特別慰労金を新設します。
- ② 災害見舞金に附加金を新設します。
- ③ 統合、閉校の記録として、『ここに学校があった』の追録本と校歌CDの作成に取り組みます。



創立45周年記念事業
「ここに学校があった」

(2) 既存事業のうち改善して行う取り組み

- ① 臨床心理士相談事業をさらに充実させて実施します。なお、発達障害に関する研究会を関係機関と連携し開催します。
- ② 創立記念や落成記念などの記念式典での、スクールコンサートを希望する学校に対し、公演を実施します。
- ③ 会員の生きがいや自己啓発・自己研鑽を支援するため、県教育研修センター等と連携し自主研修及び自主研究グループ等への支援を行います。
- ④ 健康維持・増進のため、公立学校共済組合宮崎支部と連携し定年退職予定者が公立学校共済組合宮崎支部の人間ドックを受診したときに補助します。
- ⑤ 会員及び家族等の親睦やリフレッシュを目的に実施している宿泊補助事業の上限泊数等を変更します。
- ⑥ 会員の経済支援の観点から貸付事業を改正します。
- ⑦ ホームページの一層の充実を図ります。

新規・改善して行う各種事業の内容は3ページから詳しく説明します

一般社団法人への移行にともない

平成25年度から総会の運営等が変わります

| 移行前（平成24年度まで） | | 移行後（平成25年度から） | |
|---------------|-------------------------|---------------|--------------------------------|
| 名称 | 通常総会 | 名称 | 定時総会 |
| 運営方法 | 現職の地区運営委員会で選出された現職会員で運営 | 運営方法 | 現職会員と退職互助部会員の中から選挙で選出された代議員で運営 |

◆代議員選挙について

- (1) 実施時期
 - ・原則として2年に1度、5月に実施
- (2) 定数及び任期
 - ・現職会員からは、70名以上100名以下を選出
 - ・任期は選任された2年後に実施される代議員選挙の終了時まで
- (3) 立候補の方法等
 - ・立候補の届け出は、立候補者が「立候補届出書」に必要事項を記入し、郵送又は持参とする。
 - ・電話での受け付けは不可
- (4) 代議員選挙の方法
 - ・会員が各代議員候補者に対し、異議を申し立てる方法で行う。（異議申し立ての権利があるのは、申立日現在、在会している会員）
 - ・異議を申し出た会員の数が、会員総数の100分の5に満たないときは、代議員候補者は選出されたものとする。

◆総会代議員選挙に関わる日程

- 平成25年4月上旬～中旬 立候補者の受付及び投票日等の通知（会員全員に送付）
- 4月下旬 立候補受付締切
- 5月上旬 代議員候補者名を通知し、投票用紙を送付（会員全員に送付）
- 5月中旬～下旬 投票日
- 6月上旬 当選代議員の公表及び定時総会の開催案内を通知

平成25年度からの新規事業・改善点について

実施時期：平成25年4月1日

新規事業

*退会時特別慰労金

教職員互助会に20年以上在会し、各種祝金を受給せず退職により退会した時に支給します。

〈対象者〉

下記①から③すべてに該当し、平成25年4月1日以降、退職により退会する会員

- ① 在会期間が20年以上の会員
- ② 平成24年度から実施の「結婚祝金」「出産祝金」「入学記念品」のいずれの支給も受けていない会員
- ③ 平成15年度まで実施していた「結婚祝金」「銀婚祝金」、平成17年度まで実施していた「入学祝金」「卒業祝金」のいずれの給付も受けていない会員

〈支給額〉

30,000円

*災害見舞金附加金

風水害、火災、震災により、住居又は家財に3分の1以上の損害をうけた会員に対して、新たに「災害見舞金附加金」を加算し給付します。

〈支給額〉

100,000円



改善して行う事業

*スクールコンサート～記念式典特別公演～

学校でのお祝い事（落成式典や創立記念式典など）に対して、スクールコンサートのアーティストを派遣します。

〈募集方法〉

互助会ホームページから指定様式をダウンロードし、様式に必要事項〈学校名・担当者名・式典の日程・式典の理由・アーティストの希望・実施場所（体育館・運動場など）〉を記載し、郵便・FAX・メールで教職員互助会まで申し込んでください。

〈申込期間〉

平成25年3月18日（月）から平成25年4月5日（金）まで（先着10校）



*人間ドック

平成25年度定年退職予定者が公立学校共済組合宮崎支部の人間ドックを受診した時に補助します。

〈対象者〉

平成25年度定年退職予定者で公立学校共済組合宮崎支部の人間ドック（1日ドック・宿泊ドック）を受診した会員

〈補助額〉

5,000円



*宿泊補助

会員及びその被扶養配偶者が指定宿泊施設に宿泊した時に補助します。

〈補助泊数の変更〉

| | 変更前 | | 変更後 |
|-------------|--------|---|--------------|
| 1施設あたりの補助泊数 | 年度内 3泊 | ➡ | 4泊 |
| 総泊数の制限 | なし | | 年度内20泊を上限とする |

※平成25年度から変更になる指定宿泊施設については、14ページに詳しく掲載しています。

＊未受給者への経過措置（リフレッシュ助成事業）

平成18年度から平成23年度に教職員互助会へ新規加入した会員については、リフレッシュ助成事業の支給要件である在会期間5年を満たしていないこと、平成23年度に本事業の見直しに着手していたことにより、助成金の支給を見合わせていました。下記の会員に対し既支給者との均衡を考慮し、平成25年度から4年間かけ助成金を支給します。



〈対象者〉

| 加入時期 | 在会5年を迎える年度 | 支給年度 |
|--------------------------------|------------|--------|
| 平成18年度（平成18年4月1日～平成19年3月31日加入） | 平成23年度 | 平成25年度 |
| 平成19年度（平成19年4月1日～平成20年3月31日加入） | 平成24年度 | |
| 平成20年度（平成20年4月1日～平成21年3月31日加入） | 平成25年度 | |
| 平成21年度（平成21年4月1日～平成22年3月31日加入） | 平成26年度 | 平成26年度 |
| 平成22年度（平成22年4月1日～平成23年3月31日加入） | 平成27年度 | 平成27年度 |
| 平成23年度（平成23年4月1日～平成24年3月31日加入） | 平成28年度 | 平成28年度 |

〈支給額〉

10,000円

〈請求方法〉

対象者には、教職員互助会から請求書を送付します。

＊貸付事業

1 内容変更点

(1) 貸付限度額及び返済方法の拡大

貸付限度額を引き上げ、返済方法の選択肢及び返済回数を増やすことで、返済計画に幅を持たせ、月々の返済に対する負担感を軽減します。

ア 貸付限度額を、生活資金貸付については200万円、教育資金貸付については400万円に引き上げます。

イ 生活資金貸付・車貸付・結婚資金貸付の返済回数の上限を200回、教育資金貸付の返済回数の上限を240回とします。

ウ 返済方法は現行の4通りから6通りとします。

(2) 教育資金貸付の対象枠の拡大

教育資金貸付は、学校教育法に基づく貸付対象枠を拡げ、新たに高等専門学校を対象とします。また、大学間の協定に基づく留学の場合も教育資金貸付を利用できるようになります。

(3) 借用金額の下限

借用金額は、10万円からの申し込みとします。

(4) 資格制限

ア 会員は、初回掛金を入金した日から貸付を利用できます。ただし、住宅貸付については採用日から6ヶ月に達するまでは利用はできません。

イ 貸付の制限を新たに設けました。

毎月の返済額の合計が給料月額25%を超えることとなる場合、または貸付残高の総額が1,000万円を超えることとなる場合、新たな貸付は行いません。

2 廃止する貸付

利用の少ないパソコン購入貸付・保険料貸付・奨学資金貸付を廃止します。

なお、現在交付中の奨学資金貸付は、予定通り交付期間中送金します。

※ 改正後の貸付に関する詳細は、ホームページに掲載しております。

3 改正後の貸付一覧

利率は、いずれも年利2.2%。

| 種類 | 利用限度額 | 利用件数 | 返済回数 の上限 | 添付書類 | |
|---------------|--|---|-------------|---|--|
| 一般貸付 目的別貸付 | 生活資金貸付 | 200万円 | 2件 | 200回 | 必要なし |
| | 教育資金貸付 | 400万円 | 2件 | 240回 | 入学の場合は、合格通知書又は入学許可書（写） 在学中の場合は、在学証明書（原本） 大学間の協定に基づく留学の場合は、留学許可証（写） |
| | 車貸付 | 200万円 | 1件 | 200回 | 販売店等との売買契約書（写） |
| | 結婚資金貸付 | 200万円 | 1件 | 200回 | 結婚式場の予約申込書受理書（写）、媒酌人の挙式予定証明、互助会担当者の証明のいずれか |
| | 奨学資金返済貸付 | 本会の奨学資金貸付の交付を受けた会員のみが交付終了後、返済のために利用することができる貸付 | | | |
| 住宅貸付 | 在会5年未満 200万円 在会5年以上 300万円 在会10年以上 400万円 在会20年以上 500万円 | 1件 | 240回 | 売買契約書など申込事由に応じて指定の書類を添付する。借主が5年以内に退職予定の場合は、預金口座振替依頼書等 | |

※ 改正後の貸付をご利用の場合は、新様式での申し込みが必要になります。詳細については、互助会事務局までご連絡ください。

互助会無料法律相談

利用できる人

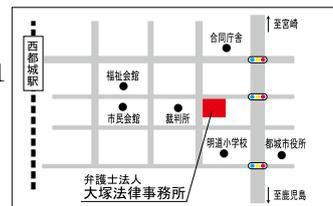
- ・会員及びその配偶者、子、親

相談方法等

- ・相談者のことや内容等のプライバシーは厳守されます。
- ・事前に電話での予約が必要です。
- ・相談は30分以内です。
- ・相談日1日につき8名以内で、先着順です。
- ・面談が原則ですが、電話相談もできます。
- ・面談の場所は、弁護士の法律事務所です。

＊ おおつか こうじ 大塚 幸治 弁護士

〒885-0075
都城市八幡町1-1-1
電話 (0986) 46-9666
FAX (0986) 46-9777



相談日

原則として、第2土曜日の午前9時から午後1時まで
6月までの相談日
4月13日、5月11日、6月8日

＊ えとう としひこ 江藤 利彦 弁護士

〒880-0801
宮崎市老松1-5-1
電話 (0985) 20-9911
FAX (0985) 20-9909



相談日

原則として、第2金曜日の午前9時から午後1時まで
6月までの相談日
4月12日、5月10日、6月14日

＊ ささき たつひこ 佐々木 龍彦 弁護士

〒882-0816
延岡市桜小路365-1
電話 (0982) 34-3535
FAX (0982) 21-3492



相談日

原則として、第2金曜日の午前10時から午前12時、午後1時から午後3時まで（受付時間は午前11時30分まで及び午後14時30分までです。）
6月までの相談日
4月12日、5月10日、6月14日

第35回 教美展 (宮崎県教職員互助会美術展) 終わる

196点を展示、約1,800名が鑑賞

絵画・デザイン、書、写真、彫刻、工芸、趣味と生活、県外公募展入選作品等187点を1月10日から2月7日にかけて宮崎市、都城市、延岡市で展示し、約1,800名の方々に鑑賞いただきました。また、教美展は今年度で第35回を迎えたことから、これまでに「教美展」に出品され、第30回教美展以降にお亡くなりになられた会員の方の遺作品9点(絵画6点、書3点)も展示しました。遺族の方からは「年月と共に薄れ行く存在に、絵画を見て思い出して下さった方々からお電話等いただきました。」などといった声も寄せられました。

運営にあたっては、企画・実行委員をはじめ地区での出品作品の受付や、会場での受付など、多くの会員の方に協力をさせていただきました。

なお、企画・実行委員の方が制作した色紙等作品のプレゼントには、約600名の応募があり、企画委員会で抽選を行い、当選者23名に贈呈しました。



来場者の感想

- 毎年、見に来ています。どれも素晴らしいですね。現職の時に一緒に働いた美術の先生の絵を見ると若き日々を思い出します。
- 先生方の作品はうまい！！私も勉強中ですので本当にためになりました。
- 1つ1つの作品の心を感じる事ができました。また、皆様のコメントを読み、改めて作品を見ると、じんわり涙ぐむ作品にも出会うことができました。
- 「遺作品コーナー」とても良いと思いました。家族の一言にとても感動しました。涙が出てしまいました。
- 遺作品の一つひとつの遺族の方の言葉を見て、先生方がどんな思いで作品をかかされているのか。と感動しながら見ました。

特別企画

ギャラリートーク&カードアート

今回の教美展では、絵画部門において「特別企画 ギャラリートーク」を行いました。講師は、大上敏男氏(宮崎会場)、水流添耕氏(都城会場)、小川新一郎氏(延岡会場)をお招きし、1月13日、27日、2月3日の3日間行い、全体で約90名の方が参加されました。作品に対しての講評や絵を見るときへの捉え方など、笑いを交えてお話しいただきました。



〈宮崎会場〉



〈都城会場〉



〈延岡会場〉



通常部門とは別枠でカードアート作品を募集し、16点を展示しました。

ギャラリートーク参加者の感想

- 絵に対する考え方が大変よく解りすっきりしました。また次の機会にもっと聞きたいと思います。講師の話は大変丁寧であったと思います。
- 初心者にも分かりやすく、丁寧に説明して下さったので絵の楽しさ、難しさが分かったような気がします。
- 初めてお目にかかりましたが、先生のお人柄がよく伝わり、絵を教えて頂きたいと思いました。もっと早くこのようなギャラリートークがあったらと思います。50歳を過ぎてからの手習いですが、独学で頑張ります。

平成24年度地区事業報告

西白杵

今年度は、8つの事業を計画しましたが、参加申込みが少なかった1つの事業を実施することができませんでした。新規事業として実施した2つを紹介します。

(パン作り教室)

計画では、お菓子作り教室としていましたが、講師が見つからずパン作り教室に変更しました。高千穂町でパン工房を運営され、各地でパン作り教室をされている方に講師をお願いし、米粉を原料にしたパン・ドーナツ・ピザを作りました。講師の説明のたびに、驚きの声が上がリ、終始楽しく過ごすことができました。特に、焼きたてのピザは、絶品でした。



(プリザーブドフラワー教室)

プリザーブドフラワーは、生花に特殊加工を施し長持ちできるようにしてあります。それらを小物と一緒にアレンジしながら配置し、最後に飾り用のケースに入れ鮮やかな作品が完成しました。12月でしたが、暖房の効いた室内で快適に実施することができました。



西白杵地区事務局長 原田 義和 (高千穂小)

県北

本年度は、毎年大好評のテーブルマナー教室を始め、6事業を実施しました。テーブルマナー教室は、参加希望者が110名を超える盛況で9月から11月にかけて3回に分けて和食のマナーを学びました。お菓子作り教室では、イングリッシュマフィンづくりに挑戦し、ガーデニング教室では、秋から冬にかけての花苗の寄せ植えを行いました。写真を楽しむ会では、湯の町別府の路地裏を散策しながら、昔ながらの風情をカメラに納めることができました。また、ボウリング大会では、どのレーンも白熱した戦いが繰り広げられましたが、成績上位を男性参加者が占めてしまいましたので、今後女性のハンディ数の再考が必要なようです。最後に、スキー・スノーボード教室は、インストラクターが急病というアクシデントもありましたが、終日楽しく滑ることができました。

実行委員の皆様御協力ありがとうございました。また、来年度是非とも実施してほしい事業がありましたら、地区事務局まで御連絡ください。



県北地区事務局長 田邊 譲治 (恒富中)

都北

平成24年度は前年度事業の見直しを行ない8事業を7事業にしました。前年度の参加人数や担当者(実行委員)の意見等をお聞きし「囲碁教室」を外しました。

7つの事業も9/8のテニス教室に始まり1/25のテーブルマナー教室で無事終了しました。事業の中で特に「ガーデニング教室」に参加希望が集中しましたので前年度参加者にはご遠慮を願い人数調整をしました。また、「そば道場教室」も人気の事業であり前半と後半に分けて募集し調整をして人数のバランスを取りました。

事務局としては運営委員長と事務局長が運営委員として初めてであり参加者の集約と参加決定通知等煩雑な事務作業におわれ会員等にご迷惑をおかけした部分もあったと思います。

事業を進めていく中で特に留意したことは各事業の担当者とは十分連絡を取り合って当日の運営がスムーズにできるよう努めたことでした。それでも参加者の中から意見や当日キャンセルが出たりして理解に苦しむ場面があったことは同じ教職員として残念なことです。

各事業の総合的な反省と細かい部分の点検等を担当者と協議して次年度の事業へと引き継ぎたいと思います。あわせて本年度各事業実施のために運営に携わっていただいた運営委員、実行委員各位へ感謝を申し上げます。終わりに一般社団法人移行によりこの地区事業実施に影響が出ないことを願いつつ報告とします。

都北地区運営委員長 石塚 悟 (都城西中)

児湯

実行委員の声をご紹介します。

《和太鼓教室》

手ぬぐいを巻いて気合いを入れ、みんなで和太鼓の曲を覚えめました。楽しく有意義な時間でした。

《ビーズ教室》

ネックレス2本、ブレスレット1本を作ることができ、とても好評でした。

《フラワーアレンジメント講習会》

参加者が定着し、講習もスムーズに行うことができました。

《さをり教室》

講師のアドバイスを聞きながら、さをりの風合いを生かしたバッグや小物作りを楽しみました。

《テニス大会》

天気もよく、家族での参加者もあり、楽しいテニス大会になりました。次回は「優勝するぞ!」という声も聞かれました。

《ゴルフ大会》

午前中は天気が悪かったのですが、午後には回復し競技を無事に終えることができました。

《テーブルマナー講習会》妻中学校 後野

出席者全員が満足されたようです。当日のマナーの説明もとても細やかにしていただきました。

※参加していただいたみなさん、ご協力ありがとうございました。

児湯地区事務局長 内田 博文 (富田小)

中央

平成24年度の中央地区においては、毎年参加の多い「テーブルマナー講習会」や「園芸教室」を含む10の事業を運営委員・実行委員の皆様の協力を得て、好評のうちにすべてを無事開催することが出来ました。各事業の実行委員及び講師の方々には深く感謝いたします。

ちなみに、平成24年度の宮崎県教職員互助会中央地区の会員数は小中学校・県立学校・教育関係機関の合計112事業所で3,289名（平成24年6月1日現在）、県全体の現職会員の約3分の1強を占めています。そのうち各地区事業への参加希望者総数748名（22.7%）のうち参加者総数378名（11.5%）の現状で、参加希望者数・参加者数とも毎年増加しています。これもひとえに各実行委員の方々の様々な企画とご協力の成果ではないかと思えます。

今後の大きな課題は、実行委員の方々は、学校の通常業務を行いながら会員等の福利厚生のために休日等にボランティアで活動してもらっています。しかし、3年後には各事業の実行委員がほとんど退職してしまい各事業の存続が出来なくなってしまうことです。

そこで、地区事業を今後も参加存続されたい方、新しい企画を実行したい方、是非とも実行委員に参加していただくと幸いです。

中央地区事務局長
緒方 邦俊（赤江小）



西諸

本年度、6つの事業を実施しました。

毎年好評のテーブルマナー教室を今回は「タツヤカワゴエ・ミヤザキ」を会場に52名の参加で実施しました。まず42階からの眺望を楽しみ、そして、スタッフの方の説明を受けながら、高級イタリアン料理を五感すべてで味わいました。参加者同士のおしゃべりも弾み、みなさん心もお腹も満足された様子でした。

初事業で「西諸牛を学ぶ会」を実施しました。細野小学校の茅葺屋根の下で、畜産の方の話の伺いながら、切り方・焼き方を実習し、プロ厳選の牛肉・豚肉をお腹いっぱい味わいました。楽しみながら賢い消費者に一歩近づけたと思います。また、改めて食の大切さ・感謝の心、そして畜産の盛んな西諸を身近に感じることができました。定員以上の参加希望があってよかったです。

他にも、例年実施している「ゴルフコンペ」「ボウリング大会」「ガーデニング教室」「テニス教室」も盛会に終わることができました。今後も1人でも多くの方に参加いただけるよう計画をしていきたいと思えます。みなさまの参加をお待ちしています。



西諸地区事務局長 児玉 亮子（細野小）

日向

日向地区事業を終えて

24年度の地区事業は、多くの方に参加していただくことと2つの新たな取り組みを行いました。

一つは、固定化されていた土曜日開催を金曜日や祝日に実施しようという事で、カクテル教室を10月26日（金）、ゴルフ大会を11月23日（祝日）に開催しました。特にカクテル教室では、日頃参加できない中学校からの参加もあり、来年度もぜひ金曜日実施をという意見をいただきました。

二つ目の取り組みは、日向らしい新規事業をという事で「サーフィン教室」を企画しました。しかし、日程が悪かったのか宣伝不足だったのか、参加希望者が少なく残念ながら中止となってしまいました。来年度からは事業計画を早めにつけて、第一次案内を総会前にでも出さなければと反省したところです。

今年度もたくさんの方々に参加いただき感謝申し上げます。

日向地区事務局長 寺町 裕史（財光寺中）

教育庁

「ゴルフ大会」

教育庁地区事業として、平成25年1月16日（土）に「ジェイズカントリークラブ高原コース36」にて「ゴルフ大会」を開催しました。

女性一人を含む20名の参加を得ました。年齢や体力、性別の違いがあっても、それぞれ楽しむことのできるゴルフは、会員同士の輪を広げるのにとってつけのスポーツです。

この日は、天気もよく、心配された寒さもさほど厳しくなく、すばらしいゴルフ日和でした。天気がよいからといってスコアがいいとは限らないのが、ゴルフの面白いところ。

この日も好プレー・珍プレーが連発され、参加者の高らかな笑い声が秋空に吸い込まれていきました。

全体的に難コースに苦しみ、事前に申告していた「予想スコア」より実際のスコアが悪かった人の方が多かったようですが、スコアのよかった人も、そうでなかった人もみんな笑顔の「ゴルフ大会」となりました。

宮崎 誠（教育庁総務課）

県南

地区事業の予算が凄く余っちゃった！

これが昨年度の県南地区の一番の反省点でした。学校数も減ってきている昨今、地区事業も今までどおりの内容では参加者増も見込めないし、単価もそうは変えられない……ならば、新しい事業の開拓を！

というわけで今年度は昨年度までの8事業に加えて、「グランツーリズム体験教室」と「和食テーブルマナー教室」の2事業を新たに展開、「テニス大会」を「テニス初心者教室」にリニューアルしました。どうなることかとドキドキしましたが、地区の皆様のご協力のおかげで参加者数も4割増（前年比）、事業そのものも何とか無事終えることができ、一安心しているところです。

来年度以降も多くの会員の皆さんに喜んでもらえるよう知恵を絞っていききたいと思います。よろしくお祈りします。

県南地区事務局長 松本 寿一（日南振徳高）



文芸誌「しゃりんばい」第35号合評会

を開催しました



2月23日（土）、宮崎市の「ひまわり荘」で文芸誌「しゃりんばい」第35号合評会を開催しました。会員はもちろん、高校生や一般の参加者もあり、活発な意見交換の場になりました。

全体会では、『文学における事実と虚構—吉村昭を中心に』という演題で、黒木竹光編集委員の講演がありました。

分科会では、3つの分科会に分かれて、お互いの作品について意見・感想等を述べ合いました。

参加者の感想

- 文芸誌へ作品を投稿せずに、合評会へ参加しました。合評会での皆さんの真剣な話に聞き入りました。来年は何か書けたら！と思いました。
- 参加回数を重ねるごとに楽しくなります。少人数の会ではあるが意見もたくさん、遠慮なくできるので参考になる。中でも、高校生の俳句の新鮮さに元気もらった。また、明日から少しでも前に進めるよう頑張りたい。
- 文芸誌「しゃりんばい」第35号は、作品が多く集まり、読み応えがあって嬉しいです。来年は、知人を誘って参加したい。
- 老若男女、様々な立場にある人が抱えていることを上手下手はあっても理解し合うことは大変重要なこと、意義のあることだと思います。



「しゃりんばい」は各学校や区市町村の図書館等にも送付しています。ぜひご覧ください。



BOOK ふっく・なかまの本

『宮崎の庚申塔』

「お庚申さん」という言葉に、皆さんはどんな思いを抱かれますか。母と語った「お庚申さん」の記憶を胸に、いつしか記録を取り始めた筆者の四十年間に及ぶ研究が念願の著書となりました。庚申信仰研究の現状と体系的な把握によって、宮崎県の事例を全国事例と比較分析して価値づけ、その意味づけを行う貴重な解説書として完成しました。暮らしの中に息づく石塔の像に、「石塔の語りを聞きに行く」思いで、県内の海岸、平地・山間を調査する筆者の姿がありました。実査の石塔は六百基に及び、報告書等による四百基を合わせた一千基の庚申塔記録や、文献、縁起書、聞き取りに写真解説を加えて、庚申信仰を正面からとらえた研究書となりました。

「心身清浄にして庚申をよく待つ人は三年一円に満願悉皆成就す今世如意満足後世に正覚」と記された縁起書の内容には、人々の願いの本質を表出した興味深いものがあります。庚申信仰とは何かを、造立の意図、時代的推移、大名から庶民に至る信仰の姿に視点をあて、とりわけ、主尊である刻字のある塔、青面金剛、猿田彦、種子塔や付随する猿、鶏、邪鬼等に対する解明思考には筆者の熱い思いが感じられます。現在、県内においても庚申の石塔や巻物等による庚申講は残されており、集落の人々の絆を固くつなぎ止めています。麗らかな春のよき一日、身近にある庚申塔をたずねてみることも楽しい事でしょう。手元に置いておきたい、心の和らぐ一冊です。

紹介者 那賀 教史

『宮崎の庚申塔』



田中 茂 著
(退職互助部)
問合せ先
(0985)28-7046

『心の軌跡』

本書は退職記念として、これまで情報紙等に掲載された随想文等の一部を集録、『心の軌跡』と題して知人や関係機関等に贈呈した自費出版物です。

八部構成とし、第一部は「随想」文、第二部は考古関係の随筆から成る「考古集録」、第三部は「先人・友人を偲ぶ」追悼文、第四部は「学校統廃合によせる」と題し閉校記念誌に掲載されたあいさつ文、第五部は会議や集会、年頭の「あいさつ」、第六部は諸刊行物の「まえがき(序文)」、第七部は欧州四カ国旅行の「紀行文」、第八部は「授業記録」となっています。

各部の内容について逐一紹介出来ませんが、「考古集録」十一品の中の一つ「再度の入洛」では、持田古墳群の盗掘事件や同古墳群の報告書を執筆された故京都大学教授梅原末治博士との出会い、同報告書作成への協力、博士から頂いた書簡の紹介等を含んでいます。他に新富町山ノ坊古墳出土の鏡に関して「古鏡の遍歴」と題し、同鏡が国立歴史民俗博物館に収まるまでの経緯、また弥生時代の東九州において中期後半から後期前葉にかけて使用されていた土器群の一形式に中溝式と命名した由来を「中溝式土器の命名によせる」と題して述べています。「授業記録」は、大宮小学校在職の折の社会科学授業の実践記録と授業分析を記述したもので、同校の研究紀要から抜粋したものです。興味をもたれた方は、最寄りの図書館に寄られた際、ご閲覧頂ければ幸甚に存じます。

『心の軌跡』



田中 茂 著
(退職互助部)
問合せ先
(0985)28-7046

『哀調の旋律 柳田國男の世界』



亀澤 克憲 著
(退職互助部)
問い合わせ、ご注文は
(0985)82-4619

第23回宮日出版文化賞受賞 『哀調の旋律―柳田國男の世界』

亀澤克憲さんが『哀調の旋律―柳田國男の世界』を上梓した。一九七九年執筆の「椎葉探訪」から、二〇一二年書き下ろしの「薄暮の詩人―松岡國男の抒情詩」まで、柳田國男に関する九本の評論をまとめたものである。

亀澤さんは、互助会の文芸誌「しゃりんばい」の編集委員や文芸講座の講師をされていたが、宮崎在住の詩人本多寿さん(第四十二回日賞受賞)たちと同人詩誌を刊行している詩人でもある。宮崎にゆかりのある詩人についてのすぐれた評論や書評も多い。この本も、学生時代から民俗学に関心を持ち、柳田國男を読み続けてきた筆者が、柳田民俗学の魅力を、文学や詩の側面から論じた本格的な柳田國男論である。

「遠野物語」の持つ豊かな文学性と可能性を論じた『遠野物語』考。「海南小記」のなかの延岡や飢肥など日向路への旅の部分に焦点をあてながら、柳田にとつて旅とは何であったかを描いた「柳田國男の紀行文」。柳田國男と島崎藤村を対比しながら、柳田國男の初期の抒情詩を論じた「薄暮の詩人―松岡國男の抒情詩」。柳田民俗学の出発点をなす椎葉体験の意味を考察した「椎葉探訪」。その他の小論も含めて、柳田國男と宮崎との関わりが随所に描かれているところも興味深い。いずれも、詩を書き、詩を論じてきた筆者ならではの格調ある柳田國男論となっている。

これまで柳田國男の著作を読んだことのない者にも、ひとつの読み方を教えてくれた『哀調の旋律―柳田國男の世界』は、印象に残る一冊となった。

紹介者 宮崎東高校 吉行 秀男

会員著書の購入をしています

教職員互助会では、会員相互の交流・研鑽及び地域文化の活性化をはかることを目的に、会員の出版物の購入をしています。

会報内での紹介もしていますので、お問い合わせください。

- 対象者 現職会員及び退職互助部の会員
- 種類 個人または共同による著書・写真集など図書形態を有する出版物
- 購入冊数 2冊まで
- 購入価格 市販されているものはその定価を上限とする。定価のない場合は、1冊3,000円とする。

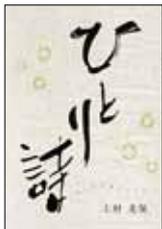
歌集『ひとり詩』

県内外の小中学校で三十七年にわたり教壇に立ち二〇〇七年に退職した私の初めての歌集となりました。

だからだと、ただ書き並べるだけで二〇〇首になり、とりとめのないものになりましたが、これは私のありのままの姿であり、偽りのない人生の一齣一齣を描写したものです。

歌集『ひとり詩』は私自身の刺激剤であり、生き甲斐づくりの道標、即ち、私の人生そのものです。

『ひとり詩』



上村 光保 著
(退職互助部)
問い合わせ、ご注文は
(0985)47-6062

◆針・灸・マッサージ等施術料補助対象施術所の新規・廃止について

〈新規〉

| 施術担当者 | 治療所名 | 住 所 | 電話番号 | はり | きゅう | マッサージ |
|-------|----------|-------------------|--------------|----|-----|-------|
| 川崎 一裕 | 治療庵 らくらく | 宮崎市佐土原町下田島9231-13 | 0985-69-8061 | ○ | ○ | |

〈補助対象の取り消し(1施設)〉

| 施術担当者 | 治療所名 | 住 所 |
|-------|---------|--------------|
| 二宮 弘文 | 二ノ宮はり灸院 | 宮崎市中村東3丁目3-8 |

延岡市立恒富中学校の小林美和子さんからバトンを受けた都城市妻ヶ丘中学校の大塚涼子です。小林美和子さんとは、小松原中学校で出会いもう17年来の付き合いです。美和子さんの生徒に対する熱い思いに奮然とされつつも、先生のおかげで充実したおもしろい学校生活をおくることができたこと、とても感謝しています。先生が台北日本人学校赴任中には、おそらく1人では行くことはなかったであろう台北旅行も実現できました。

さて、妻ヶ丘中学校は都城市のほぼ中央に位置し、都城市民文化ホールや市営野球場、陸上競技場が歩いてすぐのところにあります。学校横には緑道が通り、北校舎3階からは霊峰高千穂峰の美しい姿を眺めることができます。本当に恵まれた環境にある学校です。今年度生徒会を中心に熱心に取り組んでいるのが「無言清掃の徹底」です。清掃開始のチャムで黙想し、10分間黙々と掃除をします。またスタートしたばかりでなかなか徹底とまではいきませんが、近い将来「無言清掃」が妻ヶ丘中の伝統となる日が来るようにがんばります。次にバトンを渡すのは、私が小松原中に赴任したとき新規採用で小松原中に赴任してきて、職員室で隣に座っていた飯野中の足立丈枝さんです。元気で明るく私の大好きな先生です。



1年生が貼り絵で作った妻ヶ丘中正面です
タイトルは『夢を見つける場所』



ペンシル



延岡市立旭小学校の濱砂裕子さんからバトンを受けた三股町立三股西小学校の上原 英俊です。濱砂さんは明るく元気がよく、言葉一つ一つに力がこもり感動・感激派の先生です。私も、たくさんの元気をもらいました。いつまでも元気のいい先生でいてください。

さて、私が現在勤務している三股町立三股西小学校は、平成元年に開校し、創立25年を迎えようとしています。校舎の中央上部には大きな時計があり、校舎内には広いワークスペースがある明るい学校です。全校児童744名は、この人数の中で鍛えられ、学習面・生活面に様々な力(個性)を発揮しています。三股西小学校に赴任して驚いたことは、全校児童が体育館に集合する時間の正確さそして館内の静寂さです。誰一人しゃべることなく、黙想しています。よき伝統として続けていってほしいと願っています。



職員は45名。こちらも個性派揃いで、昨年の忘年会も大いに盛り上がり、私も後方よりエールを送りました。(先導しているという噂も、部にはありますが...)チームワークよく皆頑張っています。次にバトンタッチする人は延岡市立北川小学校の脇坂望美さんです。開校した下赤小学校で一緒に、養護教諭としての仕事は勿論、採用試験に向けての猛勉強、開校式典に向けての下赤太鼓の特訓、何に対しても明るく前向きに取り組む先生です。今は、母親として育児休業中だそうです。きっと延岡弁?で子育ても頑張っていることでしょう。よろしくお願いします。

冷え症対策は、こまめに体を動かして筋肉を伸ばすことから

風邪と同様「冷え」も万病のもとになる

この1、2年、寒い冬が続く。冷えに悩む人にはつらい季節だ。冷えが問題なのは手足が冷たくなることだけでなく、頭痛や肩こり、腹痛、下痢などさまざまな不定愁訴や不調の原因となる。

「風邪は万病のもと」といわれるが、風邪の引き始めに「冷え」を感じることからわかるように、「冷えも万病のもと」になる。

関節リウマチ、ぜんそく、アレルギー性鼻炎など持病がある、症状を悪化させる。

寒暖差、ストレスなどの影響を受けやすい自律神経

なぜ、冷えるのか。体熱は食事と運動により作られる。食べものは胃腸で消化吸収、肝臓で分解・代謝されて熱エネルギーに変わる。

また、体を動かさずとすぐ体が温まるように、筋肉が動くとき熱が生みだされる。無理なダイエットで食事が偏る、体を動かさないという生活が続くと、熱エネルギーも不足する。

通常37℃前後に保たれている

体温調節の要になっているのは、交感神経や副交感神経からなる自律神経だが、寒暖の差、ストレス、女性ホルモンの変動など、外的要因の影響を受けやすい。

冷暖房による室内と外の気温差も、末梢血管の収縮や拡張を司る自律神経の働きを乱し、冷えを招きやすくする。

体を温める根菜類のスープ、ハーブティ

冷え症対策の第一は、こまめに体を動かす。ストレッチなど意識して筋肉を伸ばして血液の循環をよくする。

飲食物も根菜類のスープ、お茶なら緑茶よりハーブティのほうが体を温める。衣服による調整は、肌着を一枚多く、靴下の重ねばきなどはよくいわれることだ。

冷えをとるリラクゼーションでは、38〜40℃のぬるめのお湯に15〜20分ゆっくりつかう。半身浴ならのぼせることもなくじわじわと体が温まってくる。

自律神経の大敵になるストレスをためない生活も心がけたい。

後藤 有能(医学ジャーナリスト)

季節のクロスワードパズル



「愛鳥週間」のクロスワードです。タテ・ヨコのカギをヒントにパズルを解き、マスに入った5文字を並べかえてテーマに関係のある言葉にしてください。

| | | | | |
|----|----|----|----|----|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 6 | | | 7 | 8 |
| 9 | | 10 | 11 | 12 |
| 13 | | 14 | 15 | |
| | 16 | | | 17 |
| 18 | | | 19 | 20 |
| 21 | | | 22 | 23 |
| | | 24 | | |
| | | 25 | | |

第390号(1月号)の答え
「シチフクジン(七福神)」

●タテのカギ

- ① 選挙カーでさえずる?
- ② バードウォッチングに必携でしょう
- ③ キャンプで張ります
- ④ 読めますか“鳴”
- ⑤ 上空を旋回、狙うは油揚げ?
- ⑧ 夢は今もめぐりて忘れがたき♪ところ
- ⑪ カツカツ…穴をあける音が林にこだま
- ⑭ お店などで鳴かれては困ります
- ⑱ ホーホーと、お前も眠れないのだね
- ⑲ 鳩が遊ぶ“コンコルド”や“皇居前”
- ⑳ ピピピポーン。正午をお知らせします
- ㉓ アスパラは主にココを食します

●ヨコのカギ

- ① 本当に見たのに「〇〇だろう」と言われる小鳥
- ③ 羽があるけど鳥でなし。有名なところはミカエルさん
- ⑥ 必然
- ⑦ いきどおり
- ⑨ 栗の外皮、素手で触って痛っ
- ⑩ 赤いお顔。学名はニッポニア・ニッポン
- ⑫ 難読漢字にはふってほしい
- ⑬ わずかのヒマ
- ⑮ 鳥のマネをするとき、腕で代用
- ⑯ ブロンドってどんな髪?
- ⑰ 一面に塗り付けること
- ⑲ ピヨピヨ、鶏のベビー
- ⑳ 鬼ヶ島の鬼、羽を拾って「憎いやっ!」
- ㉒ 詩などを感情をこめて読み上げること
- ㉔ 目の下にあると涙もろい?
- ㉕ 千鳥格子を愛した茶聖です

1月号当選者

- ・後藤 昌人 (本庄小学校)
- ・富永 隆 (生目中学校)
- ・阿部 健二 (姫城中学校)
- ・久保田賢一郎 (後川内中学校)
- ・吉川 哲也 (小林秀峰高校)

ハガキに答え、氏名、所属名、職場での楽しい話題や児童・生徒のこと、今月号の感想など何でも結構です。必ず書いて、4月8日(月)までに教職員互助会にお送りください。FAXでも受け付けます。

正解者の中から抽選で図書カード(2,000円分)を5名の方に抽選で進呈します。当選者は、氏名、所属名を会報に掲載します。また、お寄せいただいた感想等は、会報で紹介させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

指定宿泊施設の変更

～ 4月1日から指定宿泊施設が一部変更になります～

平成25年度の指定宿泊施設は、24年度の指定施設に下記の新規施設の追加及び一部を取り消して指定します。

ただし、引き続き指定した施設でも、協定料金に変更になったところがありますので、予約の際に必ず確認してください。

〈新規指定施設〉

| | 施設名 | 住所 | TEL | 協定料金 | 駐車場料金 |
|-----|---------------|--------------------|--------------|---|--------|
| 宮崎県 | ホテル 中村荘 | 串間市大字西方 6 7 6 1 | 0987-72-0038 | (泊のみ) シングル ¥4,725 ツイン ¥7,560 ダブル ¥6,615 和室 ¥4,725～ 朝食 ¥630 | 無料 |
| 東京都 | 東京ビジネス ホテル | 東京都新宿区新宿 6-3-2 | 03-3356-4605 | シングル ¥4,500～ ツイン ¥9,800～ | 1,600円 |

〈営業終了の施設〉

| |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 教弘会館 ホテルグリーンパーク (東京都) |
| <ul style="list-style-type: none"> 八汐荘 (沖縄県) |



「平成25年度指定宿泊施設案内」は4月中旬に発行する会報と一緒にお届けします。

会員からの便り

- 実は私、キャンピングトレーラーを購入することになりました。資金は金利の低い互助会車貸付です。いろんな所に遊びに行っリフレッシュするぞ～！

金丸 武司 (宮崎工業高校)

- 3月で38年目、ようやく退職です。学校の横に川が流れ合鴨がとても増えています。それは川が珍しく自然のままであり、水底の地面、水草が豊かで沿岸の雑草、葦の繁茂があることです。川には大きな鯉が悠々と泳いでいます。人間社会もかくありがたいものです。

井上 明人 (都城泉ヶ丘高校)

- 寒さで学校の水道管が破裂する日もあれば、ポカポカ陽気にYシャツの袖をまくりあげる日もあります。三寒四温を繰り返しながら春が近づいているのだなあと感じます。

平山 雄次 (西小林中学校)

ホームページを リニューアルします!!

教職員互助会では、会員の方が利用しやすいように、ホームページの改修作業を行っております。

4月頃に新しいホームページになりますので、ぜひご利用ください。



表紙のこぼれ



「幻 日」

神崎 勝久
(鞍岡中学校)

最近、絵筆をとることがあまりありません。単身赴任中で身近に画材を用意していないこともあります。油彩や大作でなくとも、スケッチやデッサンでも継続しなくてはと反省しています。美術の授業で指導していた時には、生徒への指導が自分の制作意欲にもつながっていましたが、なかなか制作時間も確保できず、しばらく制作から離れてしまっています。この作品は、数年前、温めていた構想を小品2点に表現した実験作です。昨年、小品の公募展で評価していただく機会に恵まれ、内心ほっとしています。この機会に、そろそろ制作も少しずつ頑張ろうかと思えます。

敬 弔

ご冥福をお祈りします。

岡本 雅仁 様 (北郷小学校)

1月25日逝去 46歳

中村 昭弘 様 (宮崎工業高校)

1月26日逝去 57歳